

市内の出来事

地域の利便性が向上

都市軸道路が開通

つくばエクスプレス沿線で、平成7年度から進められている都市軸道路が4月9日、成瀬地区からみらい平地区までの約2・1kmが開通しました。この都市軸道路は、つくばエクスプレス沿線の開発地区を相互に結び、地域間の道路交通の利便性を確保するものです。

開通式典には、橋本昌知^{はしもと ちかちか}市長はじめ関係者約150人が出席し、交通安全祈願が行われた後、テープカットが行われました。片庭市長は式



▷テープカット・くす玉割りを
行う関係者の皆さん

典で「本日の開通により、交通安全の確保はもとより、みらい



通り初めを行う参加者の皆さん

伊奈学校給食センターが ハサップ認定を取得

このほど伊奈学校給食センターが、公共社団法人茨城県食品衛生協会よりHACCP（ハサップ）を取り入れた衛生管理実施施設の認定を受けました。

ハサップとは、食品の原料の受け入れから製造・出荷までのすべての工程において、食中毒などの危害の発生を防止するための重要ポイントを継続的に監視・記録する衛生管理する手法です。

今後も衛生管理を徹底し、安全・安心でおいしい給食を提供していくよう努力してまいります。



伊奈学校給食センターの皆さん

平地区の地域経済の発展に大きく貢献するものと確信しております」とあいさつしました。式典の後は、林蔵太鼓の演奏

思いやりで、事故防止

春の交通安全キャンペーン

春の交通安全運動（4月6日～15日）に先立ち、運転者への安全運転の啓発を行うため、4月5日、古川交差点において、春の交通安全キャンペーンを実施しました。

当日は、「上げた手に 気づいて止まる 思いやり」というス

や伊奈第2保育所の子どもたちが沿道で手を振る中、警察車両を先頭に、通り初めが行われました。

ローガンのもと、片庭市長、常総警察署長、各団体の皆さん約100人が参加し、ドライバーに「安全運転をお願いします」など思い思いの言葉をかけながら、啓発品を配布しました。

運転者の皆さんにおかれましては、子どもや高齢者へはもろんのこと、ドライバー同士の譲り合いの気持ちなど、思いやりを持った運転を心がけていただきますようお願いいたします。



▷安全運転を呼び掛ける片庭市長